

護免火NRパネル/護免火HRパネル【積層ゴム支承用パネル型】

防火区画を形成しやすいパネルタイプの耐火被覆システムです。

■特長

●区画の形成が容易

近接する壁の変位を妨げず、防火区画を形成しやすい耐火被覆材です。

●表面仕上げ

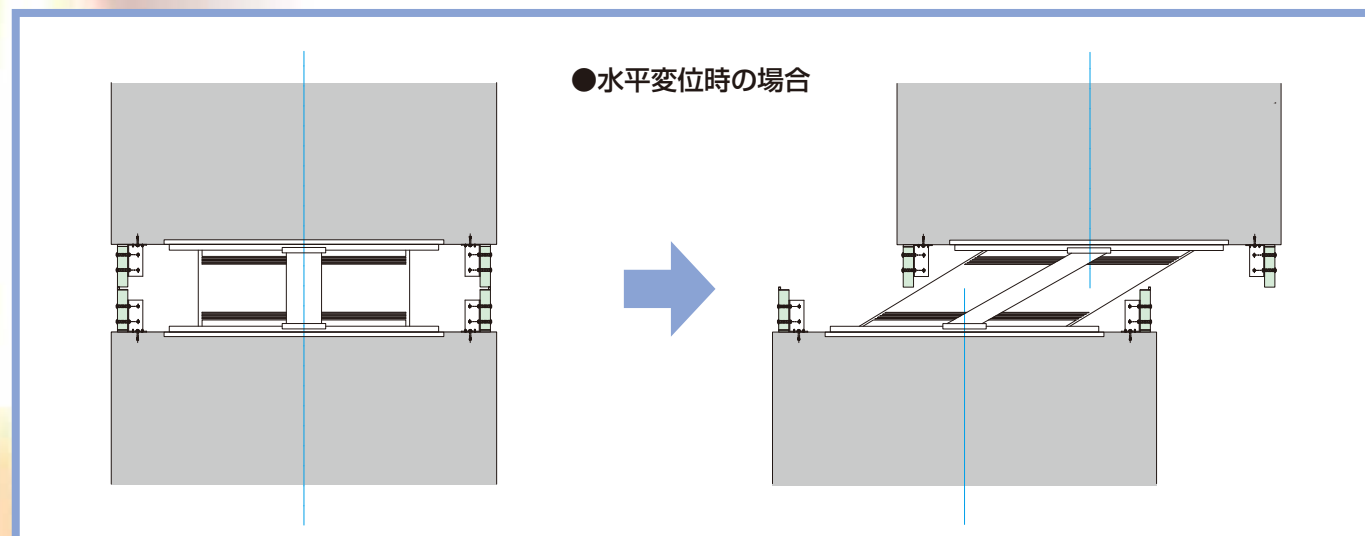
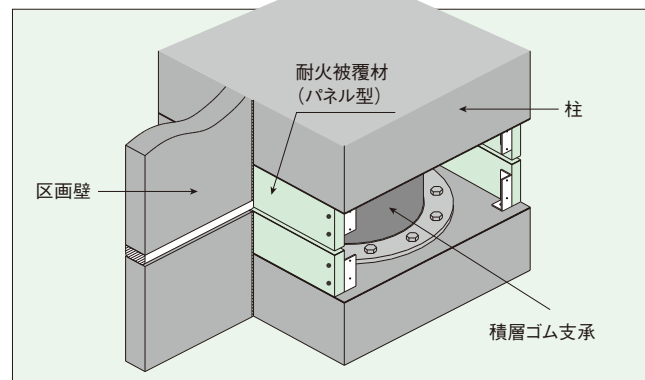
標準仕上げは、けい酸カルシウム板素地(白色)仕上げです。また、浸透性のシーラー処理することで塗装仕上げも可能です。

■構成材料

材 料	規格等
繊維混入 けい酸カルシウム板	不燃 NM-8578 JIS A 5430(繊維混入けい酸カルシウム板) 厚さ：50mm 以上
加熱膨張材	グラファイト系加熱膨張材 厚さ：3mm
ガスケット	JIS A 5756 寸法：H22×W18mm
下地金物	JIS G 3101 (亜鉛メッキ) 厚さ：4.5mm 以上
下地金物留付材	ボルト M8 (鋼製) アンカーボルト M8 (鋼製)
耐火パネル留付材	JIS B 1174 (六角穴付きボタンボルト) 寸法：M8×L70mm
アジャストボルト	JIS B 1176 (六角穴付きボルト) 寸法：M6×L20mm
隙間充填材	アルカリアースシリケートブランケット 密度：100Kg/m ³



●仕様概要

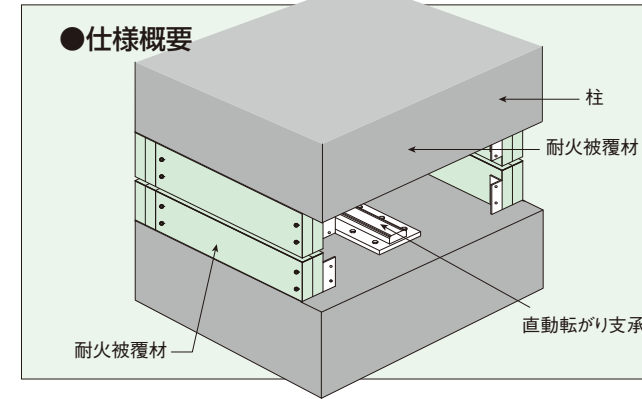


CLB護免火【直動転がり支承用】

直動転がり支承の耐火被覆として初めて耐火構造認定を取得しました。

耐火3時間の加熱試験において、直動転がり支承の最高温度を120℃以下に抑えることが確認された高い耐火性能を有しています。

火災による直動転がり支承の鉛直剛性や摩擦抵抗への影響を高いレベルで抑えることができる優れた耐火被覆材です。



■特長

●優れた耐火性能

国土交通大臣の柱3時間耐火構造認定を取得しています。

●表面仕上げ

標準仕上げは、けい酸カルシウム板素地(白色)仕上げです。また、浸透性のシーラー処理することで塗装仕上げも可能です。

■用途

●直動転がり支承の耐火被覆。

■構成材料

材 料	規格等
繊維混入けい酸カルシウム板	不燃 NM-8578 JIS A 5430(繊維混入けい酸カルシウム板) 厚さ：80mm 以上(40mm×2 層以上)
加熱膨張材	グラファイト系加熱膨張材 厚さ3mm
目地裏打材	芯材：アルカリアースシリケート(AES) 密度：130kg/m ³ 厚さ：12.5mm 包材：アルミ箔貼りガラスクロス
下地金物	JIS G 3101 (亜鉛メッキ) 厚さ：亜鉛メッキ 4.5mm 以上
下地金物留付材	アンカーボルト M10 材質：鋼製
耐火パネル留付材	JIS B 1174(六角穴付きボタンボルト) 寸法：M10×L100mm
アジャストボルト	JIS B 1176(六角穴付きボルト) 寸法：M8×L20mm
隙間充填材	アルカリアースシリケートブランケット(AES) 密度：130Kg/m ³

